

事故を未然に防ぐ、安全な交差点に改善させよう

危険な交差点を改善して

早稲田駅前交差点は、「急ブレーキを踏んで事なきを得たがヒヤリとした」とか、「歩行中に左折車に引かれ怪我をした」などをはじめ、事故が相次いで発生する危険な状態となっています。

複雑な交差点であることで危険が増し、地域の方からも度々改善を要望されていました。今年に入り、近藤区議は地域住民の方と朝夕の通勤時の交差点の歩行者・車の流れ等の調査を行いました。改めて危険な仕組みになっていることを確認し、2月8日警視庁に対し、大山都議、近藤区議と住民が早稲田駅前交差点の安全に関する要望書を提出しました。

歩行者と車を分ける

「歩車分離式信号」に

この件に関して7月上旬、警視庁から大山都議あてに回答があり、交差点を「歩車分離信号」にし、安全にする旨の連絡がありました。工事は来年度以降の予定です。

歩行者の待ち時間わかる標識の設置については見送るとの回答でしたが、抜弁天の交差点など「歩車分離式信号」には並行して設置されている所が多いのが現状です。

引き続き、一日も早く「歩車分離式」信号に切り換えることと、待ち時間わかる標識の設置を求め、安心して渡れる交差点にしましょう！

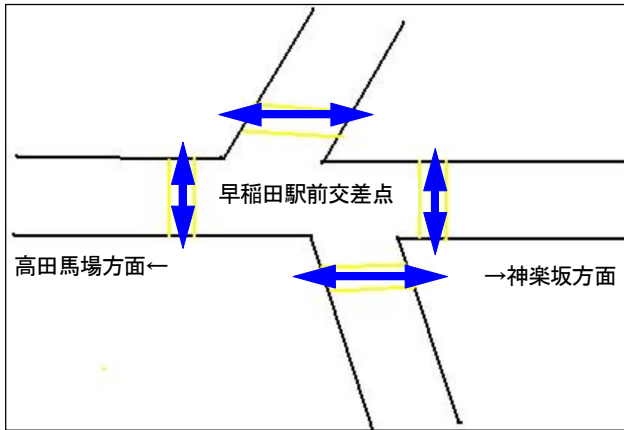
歩車分離信号とは

日本では、交差点の青信号を横断中、右左折してくる車にはねられる歩行者事故があとを絶ちません。

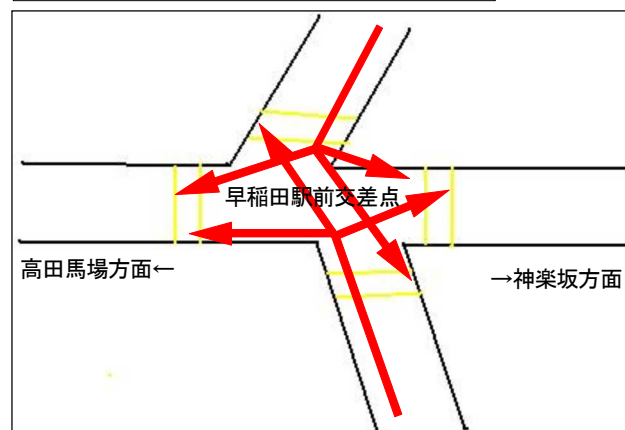
人も青、車も青の危険な信号を改善したものが「歩車分離信号」です。

つまり、下記の図のように、1例ですが①②③と、歩行者と車を分けて流し、人と車の交錯をなくす信号システムのことです。

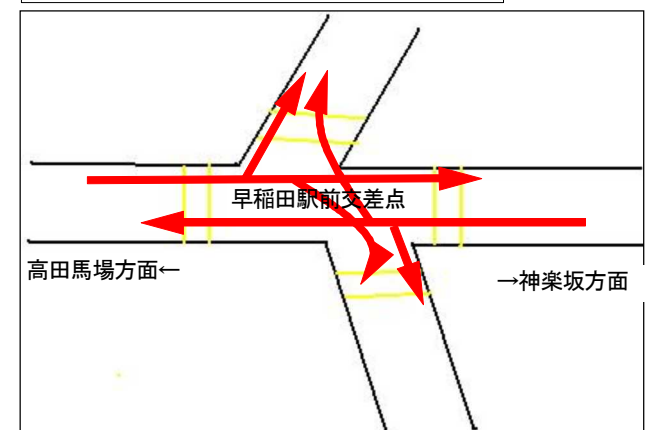
③歩行者のみが横断する



②時差で早稲田通りに入る車のみ走行



①早稲田通りを走行する車のみが利用



--子どもも高齢者も輝く新宿に--
日本共産党新宿区議会議員
近藤なつ子です
こんにちは
NO.117 2010. 8.28 発行：日本共産党新宿区議団

区議団控室：Tel5273-3551、Fax3200-1474
近藤：Tel090-4849-3227、Fax3200-5163
e-mail：natsuko_kon86@muf.biglobe.ne.jp
ホームページは「近藤なつ子」と検索してください。
印刷掲示責任者 戸山1-16-16-310 近藤奈津子



近藤なつ子事務所の
くらし・法律相談
9月10日(金) 午後5時～の予定
お問合せは：Tel 5273-3551
または090-4849-3227
※事前に必ずご予約ください。
◇その他いつでもお気軽にご相談ください